

平成31年度 下水道河川総務課 業務計画

政策目標 1 3	下水道河川部	快適な水環境が守られるまち
施策目標 5 2	下水道河川総務課	下水道経営を健全に安定して行う

1 施策目標の達成に向けた取り組み方針

年度を通して安定した資金管理に努め、合理的かつ効率的な経営を行います。
 下水道使用料については、公共下水道の汚水処理にかかる維持管理費、資本費を下水道使用料で賄う必要性から、適正な賦課徴収を行い徴収率の向上を図ります。
 公共下水道事業受益者負担金の賦課、徴収についても、適正な賦課徴収を行い徴収率の向上を図るほか、徴収猶予されている土地については、現地を確認し徴収猶予措置が適切なものであるか等の検証を更に強化します。
 公共下水道供用開始告示区域内の水洗化普及率100%を達成するための指導・啓発に努めます。

3 施策目標の達成に向けて重点的に取り組む事業

優先順位	実施計画事業名	施策のねらい	事業の方向性 予算額(千円)	事業主体 性質区分	事業内容
1	部内の予算及び決算の総括調整、予算の執行審査	1	現状維持 15,523	市 一般管理事務	【31年度の取組】 事業の優先度を見極めることで、各事業年度で偏りのない予算編成を行います。また、適切な予算の執行を行い、確実な決算事務を行います。 【課題事項】 ・効率的な決算事務 ・予算編成、予算執行時の現金残高の見極め
2	特定財源に関連する事務	1	現状維持 -	市 一般管理事務	【31年度の取組】 国庫補助金の申請・精算・収納、企業債の同意申請・借入申込・収納に係る事務を行います。 【課題事項】 ・対象事業並びに対象金額の正確な把握 ・プライマリーバランスの維持
3	下水道使用料の賦課徴収事務	1	現状維持 120,343	市 一般管理事務	【31年度の取組】 公共下水道事業会計における経営の安定化を図るため、公共下水道使用者に対し、適正に使用料を賦課・徴収し、自主財源確保のため徴収率の向上を図ります。 【課題事項】 ・賦課登録作業(ダブルチェック等) ・排水設備確認申請の無届等による使用料の請求漏れ(過年度使用料における遡及請求)
4	公共下水道事業受益者負担金の賦課徴収事務	1	現状維持 215	市 一般管理事務	【31年度の取組】 公共下水道事業の受益者に対して負担金の説明会や戸別説明、また徴収猶予については現況確認を行い受益者負担金の賦課及び徴収事務を適正に行います。 【課題事項】 ・下水道河川建設課工事担当者との連携強化
5	水洗化の普及及び促進に関する事務	2	現状維持 1,460	市 政策的事業	【31年度の取組】 未水洗家屋については、シルバー人材センターへの委託により戸別訪問を実施し、水洗化普及に向けた啓発活動を推進し、公共下水道への接続率の向上を図ります。 また、本市における排水設備設計基準を全般的に見直すとともに、従来より一定の水質基準を満たす汚水の取り扱いに係わる規定がないことから、下水道法10条第1項ただし書きにおける審査基準を定め、要綱等を策定します。 【課題事項】 ・排水設備における膨大な情報収集による比較検討 ・審査基準や要綱等作成に伴う庁内調整

